

キャラクター名
ウロサラ

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	FHエージェント
	サラマンダー					
オプション	年齢		25歳	性別		男
覚醒	生誕	衝動	飢餓	初期侵食率		31 %
出自	母なる大地	経験	人類の調査	邂逅	知識の探求	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	34
肉体	3	0	0			3	行動値	10
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	10
精神	3	1	3	1		8	戦闘移動	15
社会	1	0	0			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	3		調達	1	
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	2		情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
忌まわしき狩人	RC	8r+11	8	28		コンセ(2)+鎧えし影(5)+螺旋の悪魔(3)+オリジン:レジェンド(2)
忌まわしき狩人(60↑)	RC	9r+11	8	28		コンセ(2)+鎧えし影(5)+螺旋の悪魔(3)+オリジン:レジェンド(2)+円環螺旋(2)
忌まわしき狩人(80↑)	RC	10r+11	8	28		コンセ(2)+鎧えし影(5)+螺旋の悪魔(3)+オリジン:レジェンド(2)+破壊の波動(5)+円環螺旋(2)
忌まわしき狩人(100↑)	RC	11r+13	7	37		コンセ(2)+鎧えし影(5)+螺旋の悪魔(3)+オリジン:レジェンド(2)+破壊の波動(5)+円環螺旋(2)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
解毒剤	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
マスターレイス	P	N		
天船巴	P 連帯感	N 嫌悪		
動物	P 庇護	N 憐憫		
人類	P 好奇心	N 食傷		
春日恭二	P 信頼	N 不安		
プロト	P 好奇心	N 憐憫		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 10

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
Co:サラマンダー	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-LV							
焦熱の弾丸	1	1	メジャー	視界	-	RC対決	-	
効果:	A+[LV+2]							
無形の影	1	4	メジャー	-	-	-	-	
効果:	【精神】で判定可能							
灼熱の砦	3							
効果:								
プラズマカノン	3							
効果:								
浄玻璃の鏡	1							
効果:								
まだらの紐	★	1	メジャー	視界	-	-	-	
効果:	影に知覚能力を持たせるエフェクト。影はその二次元的な特性を活かし、あらゆる隙間に入り込むことが可能で、その先のものを見聞きすることができる。嵐未としたこの影を他人の影に紛れさせ、会話などを盗み聞きすることも可能である。もしこの能力で隠れている者を見つける場合、〈知覚〉による判定を行うこと。							
シャドウダイバー	★	2	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果:	影を媒介に、他者の感情を読み取るエフェクト。対象の影に触れることで、対象の現在の感情を知ることができる。対象が感情を隠している場合、あなたの〈RC〉と対象の〈意志〉で対決を行うこと。							
熱感知知覚	★		メジャー	至近	-	自動	-	
効果:	サーモグラフィ							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

ヒトの、生物としての小脳からくる本能ではなく、ヒトという種族として得た、大脳からくる欲求に忠実に従った世界はどのようなものだろうか。前者は単なる動物と同じだろう。では後者は？

開発が進みすぎた工業都市がその代表だろうか？

自分たちの広げた欲求に呑み込まれるのか、欲求を支配するのか。そんな世界を見てみたくなってたまらない。

ヒトを観察するために街に来たらFHという組織に勧誘された。

「お前の欲求を叶えてみないか？」

ふむ…なかなか面白そうだ。

ヒトの組織に入って暮らしてみるのもまた一興か。